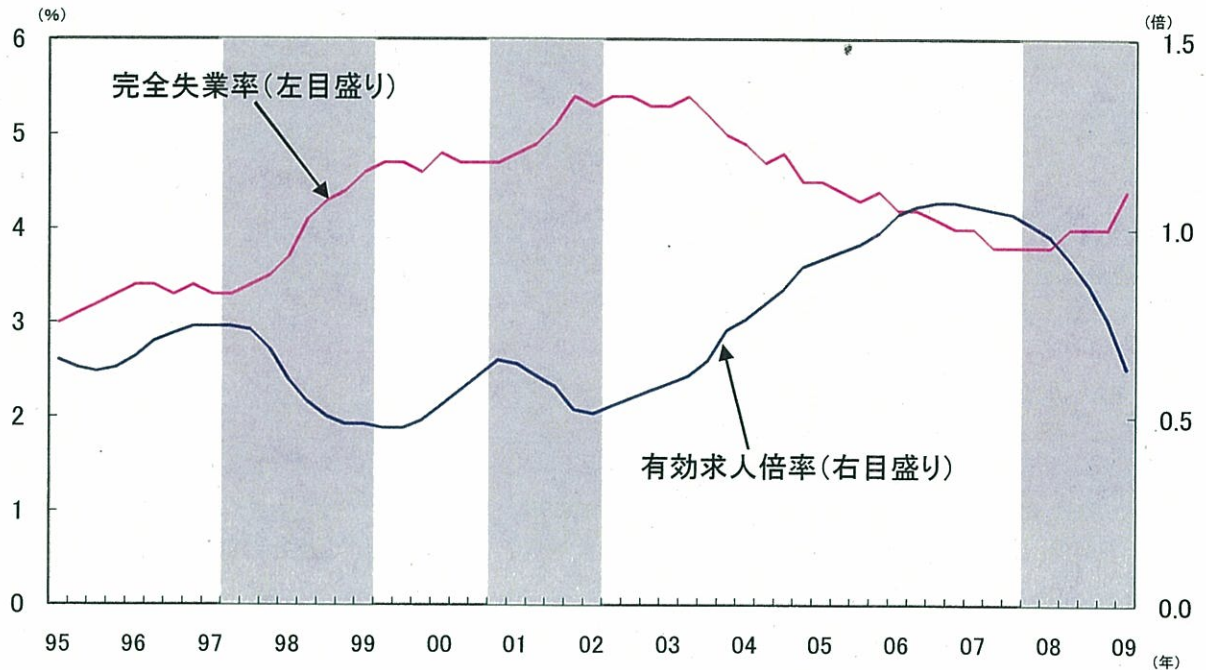


## 雇用情勢の推移

### 有効求人倍率と完全失業率



資料出所 厚生労働省「職業安定業務統計」、総務省統計局「労働力調査」

(注) 1) データは四半期平均値(季節調整値)。また、グラフのシャドー部分は景気後退期。

2) 有効求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイムを含む。

### 非正規労働者の雇止め等の状況

(雇止め等の対象となった者の就業形態) (単位 人)				
就業形態計	派遣	契約(期間工等)	請負	その他
216408	135065	47100	16795	17448
(雇止め等の対象となった者の産業)				
産業計	製造業	運輸業	卸売・小売業	その他
216408	199684	2204	4861	9659
(雇止め等の形態)				
計	期間満了	中途解除・解雇	不明	
216408	115510	87353	13545	

資料出所 厚生労働省「非正規労働者の雇止め等の状況について(5月報告)」

#### (外需の落ち込みによる大きな経済収縮と悪化する雇用情勢)

- 我が国経済は2007年秋以降、景気後退過程に入り、2008年秋以降、外需の落ち込みで大きな経済収縮に直面している。
- 雇用情勢については急速に悪化し厳しさを増している。2008年秋以降、有効求人倍率は大幅に低下し、完全失業率は上昇している。外需の収縮により輸送用機械など輸出関連製造業での求人は大きく低下した。
- こうした中、派遣労働者を中心に、非正規労働者が期間満了や中途解除等によって、職を失うという状況が生じている。